

# 下田市赤十字奉仕団です

赤十字奉仕団とは、赤十字の使命とする人道的な諸活動をしようとする人々が集まって結成したボランティア組織です。

下田市赤十字奉仕団（山下千與子委員長）は、県内に52団体ある地域赤十字奉仕団のひとつで現在団員69名です。主な活動としては、赤十字思想の普及や社員の募集、献血の推進、救急法・家庭看護法・幼児安全法の普及などで、近年では、高齢者福祉活動・施設訪問活動・清掃奉仕など温かいコミュニケーションをめざしたボランティア活動をすすめています。



今年は救急法(応急処置)を受講

本年度は、特に「地域高齢者生活支援活動」に力を注いでいます。この活動について

は今年度と来年度の2年間、日本赤十字社静岡県支部からモデル奉仕団に指定され、市内各地域で「ふれあい食事会」の開催や防災意識向上の視点から「高齢者用の防災頭巾」つくり活動を行っています。



ふれあい食事会のひとこま

奉仕団活動に参加しませんか  
下田市赤十字奉仕団では、団員の募集をしています。現在は女性ばかりですが、男性の方の入団も歓迎します。問合せ先 福祉事務所福祉係 ☎22216

# 北高周辺の交通問題解決に向け話し合っています!

まちづくりかわら版 No.16

昨年度、伊豆縦貫自動車道をキッカケに「まちづくりを考えよう!」と、地域の方と話し合いをしながら、まちづくりの指針である「都市計画マスタープラン」を策定しました。

その中で、稲生沢地区においては、北高周辺の交通混雑の問題が大きく取り上げられたため、今年度から、北高周辺の交通問題解決に向けた取り組みを地域や学校、行政等の協働のもと、検討しています!

【北高周辺の交通混雑問題】  
【平成17年度まちづくり会議内意見】

「検討会の設立」  
(平成18年4月)

■関係者で話し合っています! (4回開催(平成18年12月現在))



☆現状の交通混雑があり、北高と南高が合併すると生徒数が1.4倍になるため、「検討会」で対応策を検討しています。  
☆高校が合併する平成20年度までに主な取り組みを実施していく予定です。

検討会は、北高・下田市・静岡県(教育委員会・土木事務所・警察)がメンバーです。オブザーバーとして地域の方も参加しています。

「調査・検討」

■交通量調査 (7月11日)

☆朝の交通の実態を把握するため、北高周辺の自動車や歩行者等の交通量を測りました。

■北高生へアンケートをしました! (7月11日)

☆北高生や保護者の皆さんの意向を調べるため、アンケート調査を実施(563名回答)。

■北高周辺の方々へアンケートをしました! (7月下旬)

☆地域の方、PTAの方を対象に、アンケート調査を実施(273名回答)。

※アンケートを行った地域は、河内、蓮台寺、立野、高馬、上大沢、下大沢地区。



■交通事業者と話し合っています! (8月~)

☆運賃、運行時間等の実態や今後の対応等、バスや鉄道を運行する交通事業者との話し合いを行っています。

■現地を調べました! (9月22日)

☆地域の方やPTAの方とともに、高校周辺の現地を歩いて現地を確認しました。

■実際の自家用車通学の時間を調べました! (9月22日)

☆通学時間に車を走らせ、国道利用、市道利用の時の通学時間を計りました。



「検討会中間報告(一部抜粋)」

朝の決まった時間(7時40分~8時20分)に送迎車や歩行者が集中し、混雑している。

通学手段は、東伊豆方面は鉄道、西伊豆方面はバス、南伊豆方面は自家用車を利用する割合が高い。

車での送迎時間の差は平均約50秒(伊豆急下田駅周辺から北高まで、国道利用と市道利用時)。

バスを利用する環境が改善されれば、利用したいという意見が多い。

→ 地域、学校、行政が一体となって、総合的に取り組む必要がある。

実行性がある取り組みの検討

「検討会」最終報告(平成18年度末予定)  
交通混雑改善に向けた取り組みを発表

新高校(平成20年度)へ向け  
“みんなで取り組む安全な地域”へ



★ルールや道路整備の工夫等、いろいろな取り組みが必要だね!  
★みんなで協力して解決していきましょう!

今後、アンケートや交通量等の調査結果から明らかになった問題・課題を踏まえ、地域の方や北高生が参加する意見交換会や検討会を開催し、現実的な対応策を話し合っていく予定です。  
アンケート結果等を知りたい方、下記まで連絡ください。

【問合せ先】建設課伊豆縦貫道係 TEL 22-2219  
E-mail: kensetsu@city.shimoda.shizuoka.jp

# 中央公民館講座 下田歴史散歩 受講者募集

歴史の舞台となった古道や城跡、遺跡を歩いてみませんか? 日程

- 第1回 1月28日(日) 「下田街道を歩く」
  - 第2回 2月17日(土) 「下田城を歩く」
  - 第3回 3月10日(土) 「古代遺跡を歩く」
- 古代人が祈りを捧げた祭祀遺跡をめぐる予定です。  
(各午後0時30分~午後4時)  
内容 専門家とともにフィールドワークを行います。  
対象者 健康な下田市民で3回とも参加できる方  
募集人数 20名(先着)  
集合場所 市立中央公民館  
参加費 300円(保険料ほか)  
募集期間 1月10日(水)午前9時より受付を開始し、定員になり次第締切ります。  
応募方法 お電話にて申込みください。  
申込・問合せ先 教育委員会生涯学習課 ☎25055

# 2月7日は「北方領土の日」

北方領土の日は、北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図るため、1981(昭和56年)に閣議了解により、定められました。

1855年2月7日安政元年12月21日(下田市の長楽寺において「日魯通好条約」が調印されました。この条約で、それまで平和的に確立されていた択捉島とウルップ島との間が両国の国境と定められ、歯舞群島、国後島、色丹島、択捉島の4島は日本の領土とし、ウルップ島から北の千島列島はロシア領とすることが確定しました。また、樺太は従来どおり両国民混住の地と



されました。こつした経緯を踏まえて、2月7日が「北方領土の日」として決定されました。

記念史跡めぐり  
参加者募集  
マラソン大会

北方領土の日にちなみマラソン大会を行います。  
北方四島に思いを馳せ走ろう。日時 2月7日(水)小雨決行 受付 午前9時より(長楽寺) スタート 午前10時  
コース 長楽寺~玉泉寺(往復) 約5.4キロメートル  
競技区分 一般の部(高校生以上の男女) 中学生の部(中学生の男女) 参加資格 身体健康な中学生以上の方  
申込方法 総務課窓口(注意)してあります  
申込用紙に必要事項を記入し、お申込ください。  
申込締切 2月1日(木)大会当日の申込はできません)  
申込・問合せ先 「北方領土の日」記念下田の集い実行委員会(市役所総務課内) ☎22211